



ほたるっ子

磐梯第一小学校
学校だより第11号
令和2年7月6日
文責：校長 酒井康雄

学校が再開して1ヶ月！去年の7月と違うことは・・・

7月になると、「もうすぐ夏休み。何をしようかなあ。」「夏休みになったら、どこに連れてってもらえるのかなあ。」と、夏休みを待ち焦がれる子どもたち。一方、保護者の方々の中には「夏休みかあ。子どもたちの世話をするのが大変だなあ。」とつぶやく人もいらっしゃるのではないのでしょうか。

でも、今年の7月は、新型コロナウイルス感染による新しい生活様式が求められるだけでなく、学校においては4月下旬から5月にかけての臨時休業により、再スタートした形になり、**ようやく1ヶ月が過ぎた感覚**もあります。お子さんによっては、ようやく規則正しい生活のリズムを取り戻してきた状態だと思います。

今年度は、6月の学校再開から一ヶ月。臨時休業の学習の遅れを取り戻すことも大切ですが、それ以上に、学校が再開して1ヶ月が経ち、**臨時休業により薄らいだ友達関係を取り戻し、学級の集団づくりを構築する時期**でもあります。下学年になればなるほど、時間がかかります。

人間関係のよりよい集団がよりよい学びの場です。職場においても、いくら優秀な人材が集まっても人間関係がギクシャクしていたらストレスがたまったり、思うように連携が図られず仕事ができなかったりすると思います。**学校は、みんなが気持ちよく生活したり学習したりする集団づくりを第一に考えています。**よりよい集団ができれば、学習も効果が期待できます。そのためにも、子どもたちの学力を向上させるには、「急がば回れ」の気持ちで、まずはよりよい集団づくりに力を入れています。

今の時期しか見られないチョウがいます！



今の時期、梅雨の晴れ間にしか見られないゼフィルス（ギリシア神話の西風の神ゼフィロスが語源）とよばれるミドリシジミの仲間です。4cm位のチョウで、見る角度によって緑や青の金属光沢に光るチョウです。3年生は、理科でコン虫の学習をしています。よかったらお子さんと探してみましよう。